

荒川区地区代表として都大会へ進出することとなりました。

荒川区中学校演劇発表会 11月2日(日)

11月2日(日)、ムーブ町屋で荒川中学校演劇発表会が開催されました。現在、荒川区立中学校には3校に演劇部があり、本会はその発表の場であるとともに、都大会の地区予選となっています。参加校とその演目は以下のとおりでした。

出演順	演目	学校名
1	夏芙蓉	尾久八幡中学校
2	ばあちゃんのテレホンカード	原中学校
3	かけがえのある存在	諏訪台中学校



本校の「夏芙蓉」は、前週の学芸発表会で発表、公共施設の会場となった今回も、練習の成果を生かした発表をしてくれました。続く原中学校は一年生による“ひとり芝居”、諏訪台中学校は学校で制作したオリジナル脚本作品ということで、各校の持ち味が光る発表となっていて、興味深く鑑賞させていただきました。同じ演劇に取り組む生徒同士、互いの発表を楽しみながら、交流を図ることができた発表会になりました。

発表会終了後、合評会が開かれ、そのなかで本校が荒川区の地区代表校となりました。東京都中学校連合演劇発表会(都大会)は、大田区民プラザ会場にて、令和7年12月27日(土)・28日(日)及び令和8年1月11日(日)の3日間で行われ、本校は12月28日(日)に出場する予定です。